

第16回

- 講演者：辻 幹雄(京都産業大学)
 - 題目□ Some remarks on nonlinear hyperbolic equations
 - 日時：平成17年 12月 14日(水) 16:30 ～ 17:30

非線形双曲型方程式、特に保存則系に対する初期値問題について考える。衝撃波はこの問題に現れる代表的な現象の一つであろう。それは「区分的に滑らかな弱解」に対してのみ定義されている。初期値が区分的に定数である場合を除いて、「区分的に滑らかな弱解」の存在は特殊な場合を除いて全く証明されていない。現在、我々は衝撃波の定式化に疑問をもっている。その疑問を解決する為に厳密解を構成することを試みている。一つの方法は幾何学的手法、他の方法は解析性を仮定にて複素領域で考察することである。今日の話はその経過報告である。



.lg-outer.lg-pull-caption-up.lg-thumb-open .lg-sub-html {bottom:80px;}

8 images

[<6>]

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/seminar/2005/016>

Last update: **2017/11/17 18:23**

